

平成25年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	軍縮・不拡散イニシアティブ (NPT I) 外相広島会合			担当部局庁	軍縮不拡散・科学部			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度			担当課室	軍備管理軍縮課			課長 野口 泰	
会計区分	一般会計			政策・施策名	基本目標 II : 分野別外交費分 具体的施策 II-1-7 軍備管理・軍縮・不拡散への取組				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第3項			関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	2010年5月のNPT運用検討会議によって高まった軍縮・不拡散の機運を維持・強化するとともに、同会議で合意を得た行動計画の着実な実施、及び中長期的な核軍縮・不拡散の方向性に関し、現実的な提案を打ち出すべく、ハイレベルでの議論を深めることを目的とする。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	軍縮・不拡散イニシアティブ (NPT I) は、2010年5月のNPT運用検討会議での行動計画の採択を受け、同行動計画の着実な実施に貢献すべく、我が国が豪州と主導して志を同じくする非核兵器国と立ち上げた地域横断的なグループ。これまで、2010年9月の第1回外相会合(於: ニューヨーク)から始まり、第8回外相会合を2014年4月に広島市で開催するもの。現在、日本、豪、独、蘭、加、ポーランド、土、墨、テリ、UAEの10ヶ国で構成されている。								
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 委託・請負 ☐ 補助 ☐ 負担 ☐ 交付 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位: 百万円)	予算状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		補正予算	—	—	—	—			
		繰越し等	—	—	—	—			
		計	—	—	—	—	10		
	執行額		—	—	—				
	執行率 (%)		—	—	—				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (26年度)
	2014年のNPT運用検討会議第3回準備委員会にグループとして文書を提出し、プロセスに貢献する(これまで2012年の第1回準備委員会に4本の作業文書、2013年の第2回準備委員会に6本の作業文書を提出)			成果実績	本数				2~3
				達成度	%				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	22年度	23年度	24年度	26年度活動見込
	新規事業のため、実績は無し。 第8回NPT外相会合は、2015年のNPT運用検討会議を1年後に控えた重要な会議であることに加え、被爆地である広島で開く意義を十分に国内外に示せるよう、開催地広島市と十分に調整を行いたい。			活動実績 (当初見込み)	回		()	()	(1)
単位当たりコスト	10,454千円(円/回)			算出根拠	会議開催経費/会議開催回数(10,454千円/1回)				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	雑役務費	—	2						
	借料及び損料	—	7						
	消耗品費	—	0.6						
	会議費	—	0.8						
	委員等旅費	—	0.01						
	計	—	10						

事業所管部局による点検						
	項 目		評 価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	NPDIIは、我が国が豪州と主導して志を同じくする非核兵器国と立ち上げた地域横断的なグループであり、国が主導的に実施するものであり、我が国の軍縮・不拡散政策を進めていくためにも重要な事業に位置づけられている。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	これまで他国で開催された会合状況を鑑み、積算したものととなっている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。（役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		—			
	事業番号	類似事業名				
点検結果	本件会合の開催にあっては、開催地広島に関連団体（広島市、広島県等）と緊密に連絡をとり、高い透明性と公平性を確保しつつ効率的なかつ効果的な会議となるよう努めている。					
外部有識者の所見						
—						
行政事業レビュー推進チームの所見						
	適切かつ効率的な事業実施に努める。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
	—					
備考						
—						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	—	平成23年	—	平成24年	—

資金の流れ
(資金の受け取り
先が何を行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

